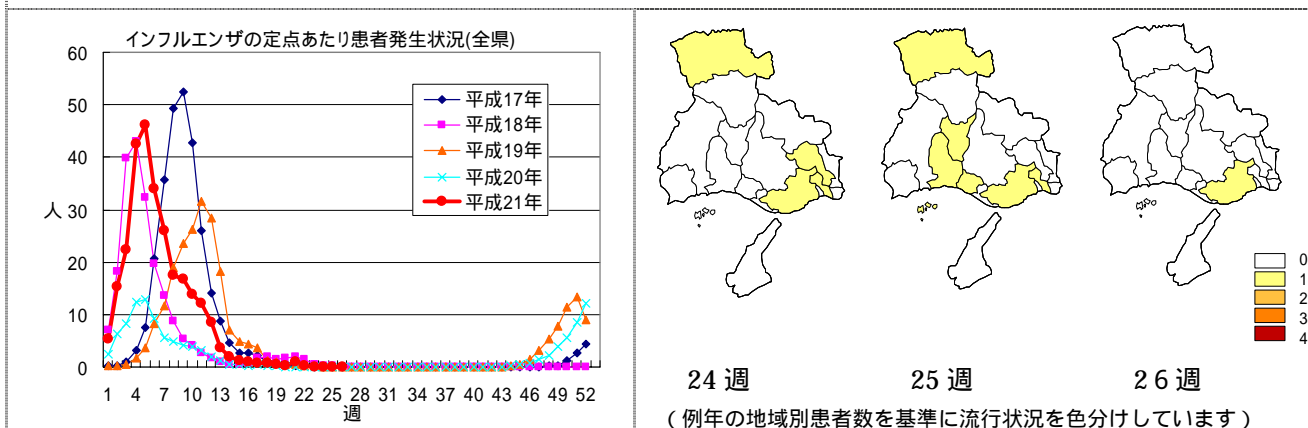


全国の情報は国立感染症研究所感染症情報センターホームページにてご覧ください。 <http://idsc.nih.go.jp/index-j.html>

インフルエンザ情報

今週の定点あたり患者数は **0.04 人** (先週 0.07 人) で先週より減少しました。



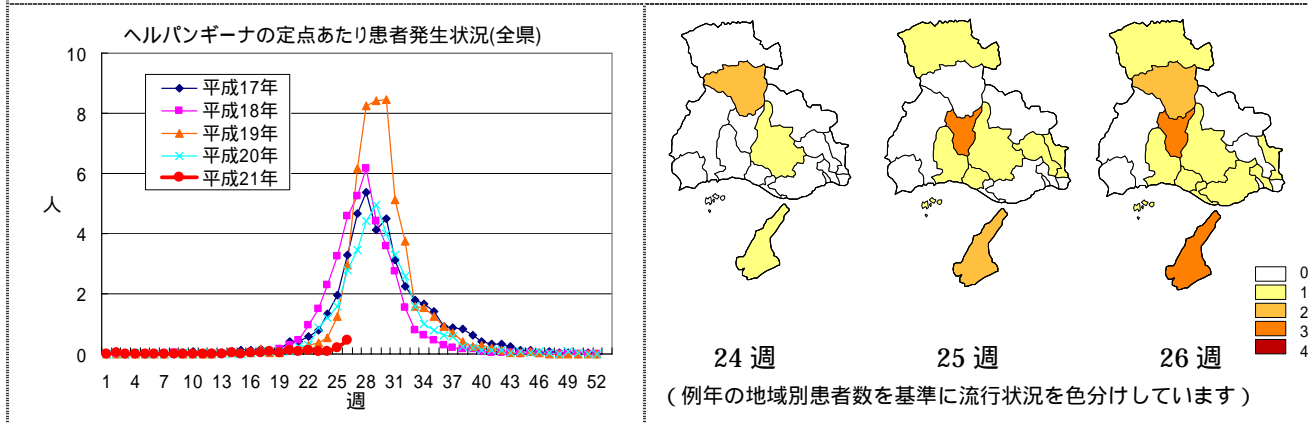
新型インフルエンザに関する情報は次のホームページ (HP) でご覧ください。

- 厚生労働省のHP (<http://www.mhlw.go.jp/>)
- 厚生労働省：新型インフルエンザ最新情報 (<http://www.mhlw.go.jp/kinkyu/kenkou/influenza/index.html>)
- 国立感染症研究所感染症情報センターのHP (<http://idsc.nih.go.jp/index-j.html>)
- 兵庫県のHP：新型インフルエンザ対策について (<http://web.pref.hyogo.jp/ac02/influenza.html>)

定点把握感染症 (指定された医療機関から報告を求める感染症です)

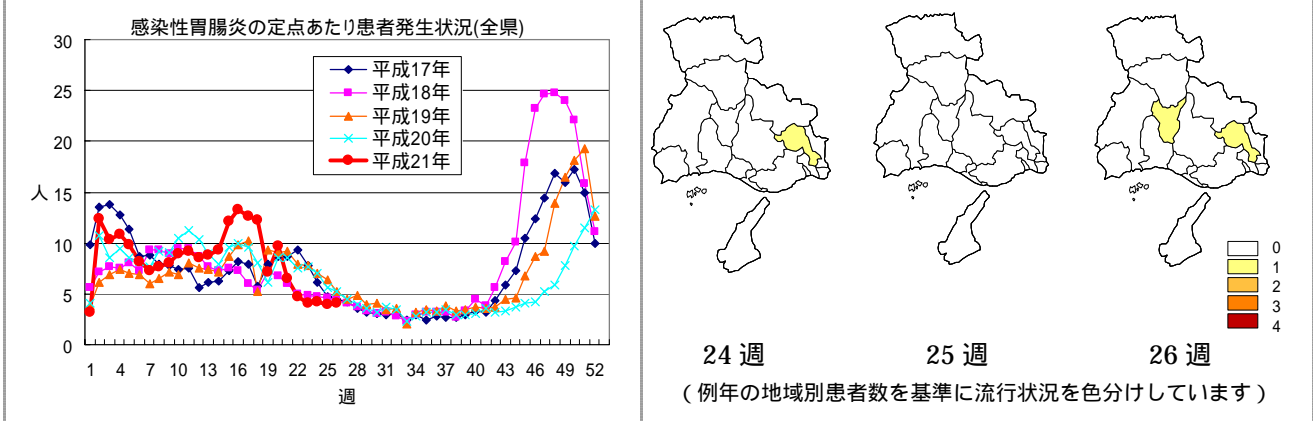
ヘルパンギーナ

夏の代表的な小児感染症にはヘルパンギーナと手足口病があります。今年はおちらも流行の立ち上がりが遅いようですが、流行し始めると急激に患者数が増加しますので注意してください。



感染性胃腸炎

夏場は小児科疾患としての感染性胃腸炎患者数は少なくなりますが、それでも患者数は定点把握感染症のなかではトップです。腸管出血性大腸菌感染症をはじめ細菌性食中毒の多い季節となります。食品の衛生管理に注意が必要です。



定点あたり患者数の上位10位の疾病

順位	疾病名	定点あたり患者数		増減	順位	疾病名	定点あたり患者数		増減
		今週	先週				今週	先週	
1位	感染性胃腸炎	4.07	4.01	+0.06	6位	ヘルパンギーナ	0.45	0.20	+0.25
2位	水痘	1.80	1.53	+0.27	7位	流行性耳下腺炎	0.36	0.43	-0.07
3位	A群溶血性球菌咽頭炎	1.13	1.55	-0.42	8位	咽頭結膜熱	0.29	0.26	+0.03
4位	流行性角結膜炎	1.06	1.57	-0.51	9位	伝染性紅斑	0.16	0.22	-0.06
5位	突発性発疹	0.91	0.86	+0.05	10位	手足口病	0.09	0.16	-0.07

全数把握感染症(すべての医療機関から報告を求める感染症です)

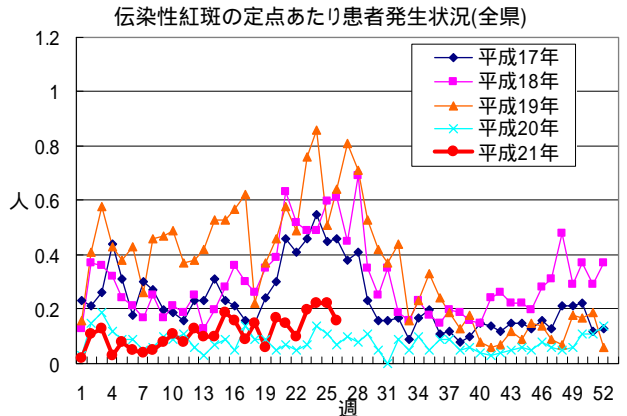
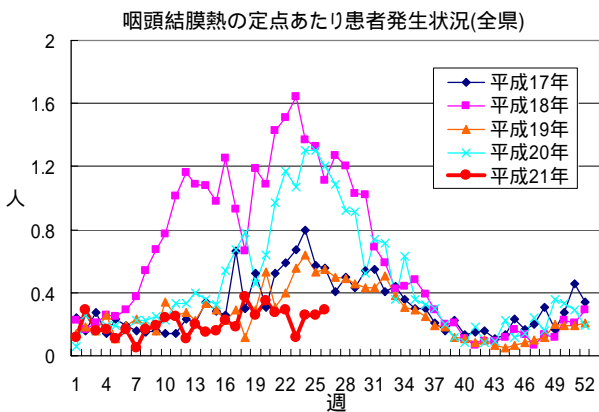
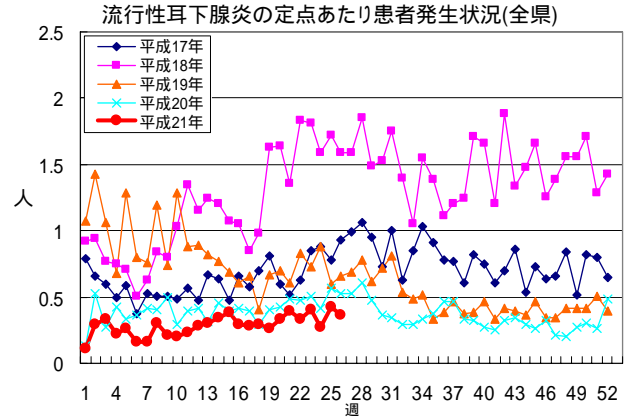
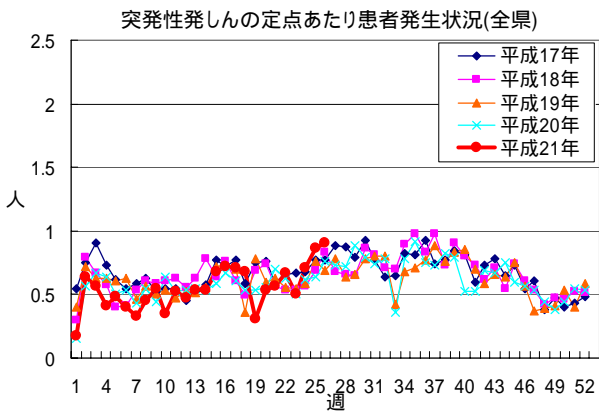
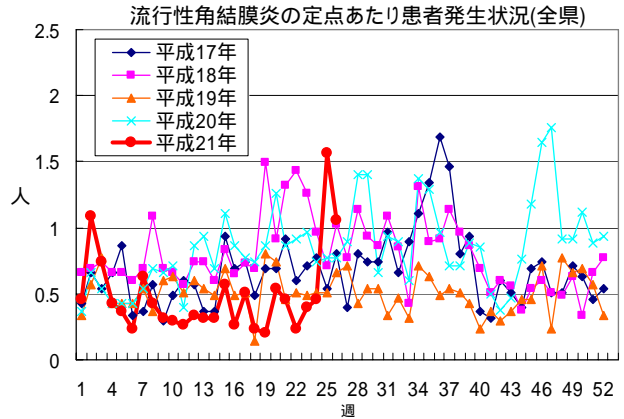
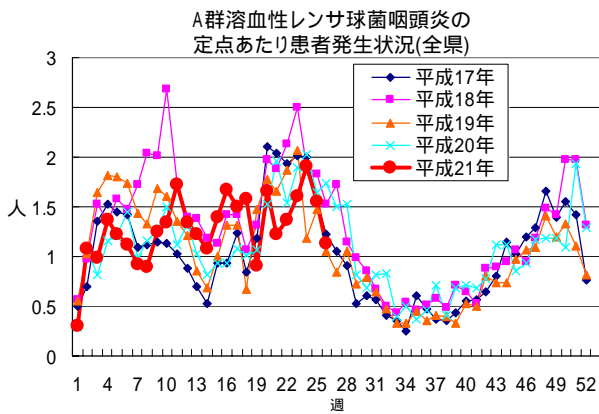
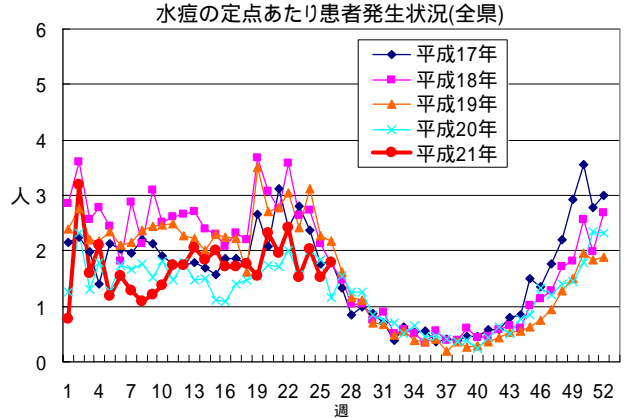
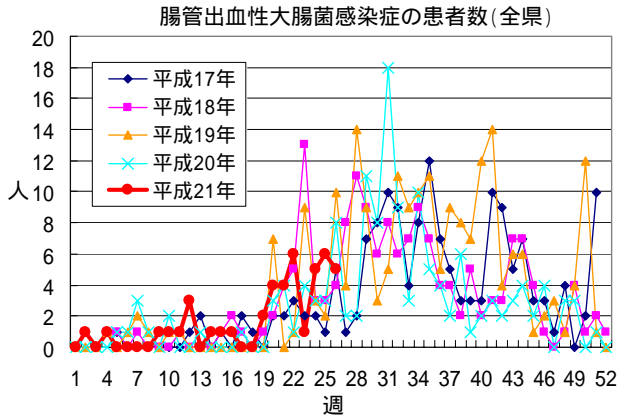
1類感染症	報告はありません。
2類感染症	結核 17名 (神戸市9名、尼崎市2名、姫路市3名、西宮市1名、明石保健所管内1名、龍野保健所管内1名)
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症 3名 (神戸市;0157 VT1+VT2+ 1名、洲本保健所管内;026 VT1+2名)
4類感染症	レジオネラ症 2名 (宝塚保健所管内1名、福崎保健所管内1名)
5類感染症	アメーバ赤痢 1名 (西宮市)
追加報告	報告はありません。

検査情報(兵庫県立健康生活科学研究所:健康科学研究センター)

尼崎市内の医療機関を受診した**アデノウイルス感染症患者1名**(1歳)の咽頭ぬぐい液材料及び便材料から**アデノウイルス1型**が、**感染性胃腸炎患者1名**(0歳)から**アデノウイルス2型**が、それぞれ分離されました。

突発性発疹及び細気管支炎を伴うRSウイルス感染症患者1名(0歳)から**RSウイルス**と**ヒトヘルペスウイルス6型**が、**sepsis(敗血症)患者1名**(1歳)と**アレルギー性紫斑病疑い患者1名**(3歳)から**ヒトヘルペスウイルス6型**が、それぞれ検出されました。このほか、**肺炎患者1名**(0歳)から**ヒトメタニューモウイルス**が検出されました。

目で見える動向（県内）



この週報は兵庫県立健康生活科学研究所：健康科学研究センターホームページ <http://www.hyogo-iphes.jp/> にも掲載しています。
また、<http://idsc.nih.go.jp/index-j.html> から国立感染症研究所感染症情報センターの週報(IDWR)がダウンロードできます。